

週 報



「笑門来福」

例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南
 住所 日南市園田 3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX0987-22-9588

会長 山口秀一

疾病予防と治療月間

第 3230 回例会	No.22	2019. 12. 18	晴れ
点鐘・国歌・ロータリーソング	12 時 30 分		「我等の生業」
四 つ の テ ス ト	豊田裕康 君		
ゲ ス ト	鷹衛哲郎氏 (南郷信用金庫 専務理事)		
例 会 行 事	会長アワー		

会長時間

12 月は、疾病予防と治療月間、今日は、疾病との闘い、水の衛生についてお話しします。

誰にとっても「健康であること」は何より大切です。でも、基本医療を受けられない人は世界で 4 億人と言われています。質の高い医療を受ける権利はすべての人にあると、私たちは信じています。世界で数百万の人が病気によって苦しみ、貧困を強いられています。私たちが疾病の予防と治療に力を注ぐのは、このためなのです。病気の蔓延や医療不足に悩む地域社会に、仮設クリニックや献血センター、研修施設を造ったり、医師と患者と政府が協力できるインフラを設計するなど、世界中のロータリー会員は、人びとがより良い医療を利用できるよう支援しています。

マラリア、HIV/エイズ、アルツハイマー、多発性硬化症、糖尿病、ポリオなど、人びとを苦しめる病気の予防・治療や患者の支援に当たっている会員も大勢います。衛生教育のほか、無料の定期健康診断や眼科・歯科検診も行っています。

ポリオ

世界最大の公共保健の取り組み、ポリオ撲滅活動では、携帯電話やテキストメッセージの機能が活かされています。マラリア治療と予防を通じてマラリアのない世界を目指しています。

アルツハイマー

ロータリー会員は、アルツハイマー病と認知症との闘いで蓄積された経験を基に、病気への理解の向上、患者・家族への支援に当たっています。

安全な水と衛生設備の利用は、すべての人がもつべき権利。なのに、汚染水で病気になる人や命を落とす人が後を絶ちません。未来を担うはずの子どもたちは、水汲みなどの労働によって学校に通えず、つらい境遇を強いられています。私たちの活動は、井戸を掘るだけではなく、安全な水と衛生設備を提供した上で、衛生や伝染病予防に関する教育も行うことで、コミュニティ全体の生活を改善し、子どもの通学率を高めています。活動のいくつかを紹介します。

学校に通う子供を健康に

レバノンの全 24 クラブは、宗教、文化、政治的な垣根を超え、政府、World Vision、ユニセフ、赤十字とパートナーシップを構築し、国内すべての公立学校に安全な水を提供するプログラムを立案しました。そして、地域社会のためにインドのマダンでは、ロータリークラブが地元の団体と協力し、4,000 人の人たちが利用できる雨水貯水タンクと配水センターを設置しました。また、地元の女性や 35 校の学生に研修も提供しました。学校への WASH プログラムとして、グアテマラのロータリークラブは、グアテマラ南部の町にある 10 校に通う 1,793 人の子どもたちのために、トイレ、手洗い場、貯水タンク、研修を提供しました。

水の供給

タンザニアでは、12のクラブが地元のパートナーと協力し、キゴゴ村の1,500人の住民のために、水の供給システムを設置しました。また、システムの維持方法と衛生教育を地元住民に提供しました。トイレの設置
フィリピンでは、ロータリークラブとパートナー団体が、222のトイレ、6つの雨水集水機、7つの公衆手洗い場、20のバイオ・サンド・フィルターを設置しました。このプロジェクトによって、1,000人以上の人たちがトイレ施設を利用できるようになった他、約600人に安全な水を常時届けられるようになりました。

幹事報告

1) ガバナー事務所より、年末年始の執務期間について、2019年12月28日～2020年1月5日までお休み

委員会報告

親睦委員会 新年会の案内 2020年1月8日 18:30～ ホテルシーズン日南

阿部政廣君 退会の挨拶

スマイル

阿部政廣君 この度、職務の都合により、当クラブを退会することになりました。入会以来16年の長きに亘りご厚情を賜り誠に有難う御座いました。当クラブの益々の発展と会員の皆様のご活躍を祈ります。

村岡俊宏君 先週の年次総会、お疲れ様でした。そして、次年度の役員・理事のご承認ありがとうございました。今後とも、ご協力よろしくお願い致します。

鬼束忠男君 先日の忘年会に、愛妻と孫娘が参加しました。

竹井崇利君 先週の総会では、52000円のスマイルを頂きました。お陰様で151242円になりました。

山口秀一・土屋昭次君 先週の総会後の二次会で、多めの割勘を頂きましたのでスマイルします。

例会行事

会長・幹事・副会長アワー



会長アワー 山口秀一君

「前期を振り返って」

3/23, 24 PETS (Presidents-elect Training Seminars)

マーク・ダニエル・マロニーRI 会長

2019-20年度には、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で 思慮深く、寛大な人びとが手を取り合い、行動を起こすためのつながりを

築いてまいりましょう

2019 - 20年度 2730 地区 ガバナー喜島健一郎

地区目標 「クラブ活性化に努めよう」

地区計画 1: 童心と共に原点を大切に受け入れて変化を受け入れて目標に向かおう

2: 女性会員が10%未満のクラブは10%以上に増強しよう

3: クラブ会員が50名以下のクラブは10単位で会員を増強しよう

4: 姉妹クラブがないクラブは国内もしくは国外に姉妹クラブを一つ作ろう

5: 5年間グローバル補助金を使用していないクラブは、財団のグローバル補助金を使い 国境を越えた恵まれない人々を支援する活動をしこれらを、ふまえて7月からスタートしました。

7/3 会長・幹事・副会長所信表明

当クラブのスローガンは「笑門来福」とさせていただきます。

7/10 クラブ協議会 ガバナー補佐公式訪問

7/17 例会行事 今日の卓話は、落語家の三遊亭天歌の落語を聞きました。

7/17 18:30より「たがみ」にて、山口会長、竹井直前会長の激励及び慰労会が開催されました。和やかな雰囲気です。楽しい会になりました。竹井直前お疲れ様でした、山口会長頑張ってくださいとお声がけいただきました。

7/24 例会行事 ゲスト卓話は、宮崎大学副学長 明石先生による、芝草のお話をして頂きました。明石教授の趣味はゴルフ場巡りだが、ゴルフボールよりシバに目が行くという。約25年かけて全国のシバを

採取し、地域性や耐性などの特性を見極めてきた。

日本シバは、競技場のグラウンドで地表の温度上昇を防ぐために使われたり、飛行場でエンジントラブルを起こす土埃（つちぼこり）の飛散を防ぐために使われたりしている。暑さに強いため、東南アジアなどの温暖地域から注目されているという』。という内容でした。ちなみに、ゴルフをされる方、コウライシバは、順目、逆目、上り、下り、ベントシバは、傾斜だけだそうです。

- 8/9 社会奉仕委員会の事業 6日に予定していた道路愛護デー環境美化活動が、17名の参加のもと執り行われました。
- 8/24 例会行事 サマー親睦会
今年も楽しいサマー親睦会がホテル丸万で開催されました
- 8/28 例会行事 会員増強委員会
- 8/31 (土) 青少年奉仕委員会主催のもと、高校生就職支援セミナー開催、日南振徳高校の生徒28名を迎え、大変有意義であった。
- 9/4 例会行事 雑誌会報委員会
田島逸男君 7/28 宮崎 CC12 番ホールにてのホールインワン報告と御裾分け（クオカード）を頂きました
- 9/18 例会 100%出席者表彰式
2018～19年度の例会 100%出席者表彰式が行われました。会員35名中30名が表彰されました。
- 9/25 例会行事ガバナー公式訪問 2730地区ガバナー喜島健一郎君（宮崎西 RC）地区目標と地区計画についてお話しいただきました。クラブフォーラムでは、青少年奉仕委員会委員長の黒岩君に委員会の活動計画を発表して頂きました。
- 9/29 (日) 青島ゴルフ倶楽部で第211回茜会コンペ（今年度第1回目）が行われました。優勝者は濱砂睦司君でした。
- 10/5 (土) 国際ロータリー2730地区2019-20地区大会参加（シーガイヤコンベンションセンター）参加者10名
- 10/9 例会行事ゲスト卓話宮崎 RC 会長羽田野信悟君
- 10/16 わかば奨学金授与式 今年度は5名の生徒さんがわかば奨学金を授与されました。
- 10/27 (日) トム・ワトソンゴルフコースにて、第212回茜会コンペが行われました。優勝者は宮田 真一郎君でした
- 11/20 委員会アワー（国際奉仕委員会）ブジョング ケイト エレナ氏（日南市国際交流員）11/23月第49回日南市少年野球大会が開催されました
- 11/24 (日) 第213回の茜会コンペが開催されたのですが、雨と雷の為、中止となりましたので、来年に第213回を開催します。
- 11/27 ゲスト卓話 永野建設(株)代表取締役社長 永野伸弥 氏
「我々大人にできること」～寄り添うことのすすめ～というテーマで卓話をして頂きました。
- 12/11 家族アワー「親睦委員会」マジックショーを見ながら楽しい会でした。
以上が前期の主な活動報告です。前期を振り返って会長らしさは、あまりないかもしれませんが、後期も引きつづきご協力をお願いいたします。

幹事アワー 入中英雄君

「前期を振り返って」



2019年度～2020年度が7月3日にスタートして、山口年度の幹事を仰せつかりまして半年が経ちました。右も左もわからぬまま発進しましたが、やっと半年が過ぎ未だに右も左もわからないと言ったら怒られそうですが本当にわからない事だらけの半年でした。行き詰まるたびに先輩方の貴重なアドバイスをいただき、無我夢中で走ってきました。当初、山口会長の足を引っ張らないよう精一杯頑張ろうと意気込んでいましたが、行事と予定が合わず、ガバナー補佐公式訪問から欠席してしまったことを反省しています。

9月25日にガバナー公式訪問がありました。喜島ガバナーの体調が優れなかったため3クラブ合同でおこなわれました。そのため、不謹慎ながら1/3の労力で済んだのかなと思いました。公式訪問が終わり、10月5日シーガイヤコンベンションセンターで地区大会が開催されました。会長とともに『会長・幹事合同協議会』に出席してきました。『ロータリーの原点と未来』というテーマで講演がありました。参加者の皆さんが熱心にメモをとったり、写真を撮影されている姿を目にしました。

記念講演では大野勝彦さんの講演を聞きました。講師の大野さんは熊本県出身の方で元々は家業の農業を継いで営んでいらっしゃいました。ところが平成元年に農作業をしていたところ、肥料の散布機に右手を巻き込まれ、慌てて右手を抜こうとした左手も巻き込まれ両腕を失いました。失意の中で、絵を描くようになったそうです。義手で筆を挟んで描くのはときに力強く、ときに淡いタッチの鮮やかな水彩画です。心に浮かぶ思いを素直に表現した詩が添えられた独特の作風が静かなブームを呼んでいます。大野さんは「両腕を失って自分は変わった。」とおっしゃっているそうです。実際に私達の目の前で文字を書いて下さったのですが、その文字は両腕がそろっている私の書く字よりもはるかに達筆で読みやすい字でした。その姿に感銘を受け、自分自身を振り返る事にもつながりました。

色々と貴重な経験をさせていただいている一方でなかなか全ての行事に参加できないことを歯がゆく思っています。今年は消費税増税か人手不足のせい、どうしてかははっきりしませんが、仕事の面で、例年になく受注件数が多く、ロータリークラブへの出席が困難になっております事を幹事としてクラブの皆様にお詫びすることしかできません。

ロータリアンは自己の職業基盤を守りリーダーとしての役目を果たしている誇りと自信をもち、ロータリアンとしての矜持に満ちています。ロータリーが持つ素晴らしい倫理に共鳴する我々は必ず人生の満足を得る事ができます。職業奉仕こそがロータリーの原点であり、そこから全ての奉仕が遂行されているという言葉に助けられています。

あと半月足らずで上半期を終えますが、年度末というさらに厳しい時期を迎え、会長ならびに皆様にご迷惑がかからないようこれからも頑張っていきたいと思っております。

引き続き皆様のご協力とご指導をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

副会長アワー 村岡俊宏君



「前期を振り返って」

この半年、副会長ということで、皆様に相対する席にすわらせていただきました。振り返りますと、何もしていません。ただ、会長のしぐさとか話を聞いて、来年はどうしようかと考えて、半年が過ぎました。

先日の、「年次総会」でやっと2020年度の役員、理事の体制ができたところです。稲作で例えるなら、トラクターで田を掘り起こす作業【代掻き】が始まったところです。これから、田に水を張り、苗代を造り、田植えをして、夏は暑い時に雑草取りをしたりと、稲が実るまでには相当の時間と人の手がかかります。米づくりには、88の手間暇がかかると言います。

3月に(PETTS)がありますので、それを踏まえて新年度の準備にかかりたいと思っています。どうぞ皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
今週	35	3	32	25	2	5	27	84.37%
出席免除	渡邊、村上、清水							
先取MU	宮田							
欠席	小玉、斉藤、齋藤(奈)、日高、古澤、峰松							

2018～19年度の竹井崇利会長及び役員・理事の皆さん、1年間お疲れ様でした。そして、2019～20年度の山口秀一会長及び役員・理事の皆さんあと半年です、頑張ってください。

2020年がメンバーの皆さんにとって良き年でありますように

事務局〒887-0014 日南市岩崎3-4-2 Itten 堀川ビル2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：山口秀一 副会長：村岡俊宏 幹事：入中英雄 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より 原稿は、ocame@wing.ocn.ne.jpまで送信してください。